



一般社団法人倫理研究所
東京都倫理法人会
TOKYO RINRI HOJINKAI

10
OCTOBER
2026

Vol.437

東京都倫理法人会広報誌グッドモーニング

GOOD MORNING



P2～3 令和9年度東京都倫理法人会活動方針
P4～6 東京都倫理法人会令和9年度役職者
P7 新設委員会紹介
P8～9 東京都単位倫理法人会三役紹介
P10～11 会長を支える 期待の新任役員対談

P12 新設単会報告
P13 新任会長ご挨拶
P14 イベントカレンダー
P15 新年度広報委員長に訊く
P16 東京都倫理法人会ホームページのご案内

令和9年度 東京都倫理法人会活動方針

東京都倫理法人会は、令和7年度「自己革新」、令和8年度「価値創造」の歩みを礎に、令和9年度は「東京覚醒」をテーマに掲げます。本年度は、東京都倫理法人会設立45周年という大きな節目の年です。昭和57年の設立以来、多くの先達が純粋倫理の普及と実践に情熱を注ぎ、今日の東京都倫理法人会を築き上げてくださいました。また、昨年度には倫理運動創始80周年・倫理法人会設立45周年という歴史的な節目を迎え、改めて創始者・丸山敏雄先生の志を胸に刻み、先輩諸兄のご尽力への感謝を深める機会となりました。本年度は、その歴史と伝統を未来へつなぐ一年として、受け継がれてきた純粋倫理を学び、実践できることへの感謝を胸に、一人ひとりが実践の歩みをさらに進める年度とします。その感謝を力に変え、「新たな“むすび”の世紀へ」という倫理研究所のスローガンのもと、人と人、企業と企業、地域と地域を結び、日本の首都・東京から純粋倫理を世の常識へと広げます。私たちは、「学ぶ組織」から「実践する組織」へ、そして「社会を動かす組織」へと進化し、企業の繁栄、地域社会の発展、そして地球の安泰と調和に貢献してまいります。

令和9年度 東京都倫理法人会テーマ

東京覚醒

～純粋倫理を世の常識に、地球の調和を紡ぐ～

覚醒する組織の ブランド化と革新

全単会が量(普及)と質(共生力)を高め、倫理法人会への所属が経営者のステイタスとなる魅力ある組織へ進化し、新たに51番目の単会を創設する。

覚醒する目標達成と 会員定着の徹底

各単会が中間・年度目標を確実に達成し、データに基づいたきめ細やかなフォローで会員数の拡大と定着を図る。

覚醒する新たな 5ブロック体制による 地域活性化

「新たな5ブロック体制」を本格始動させ、地域の特性に応じた運営を推進。5つのブロックがそれぞれ個性を発揮し、組織の機動力を高め、地区長が輝き、単会に寄り添う組織づくりと地域密着により更なる活性化を図る。

覚醒する 次世代リーダーの育成

将来の法人スーパーバイザーや法人レクチャラー、東京都役員、単会役職者の後継者を戦略的に発掘・育成し、持続可能な組織基盤を強固にする。

東京覚醒を実現する 8つの重点戦略

覚醒するAI・SNSを 駆使した 外部戦略の構築

従来の広報活動を深化させ、AIやSNSを駆使した「新たな外部戦略」を構築。日本を元気にするための空中戦による情報発信力を最大化させる。

覚醒する第4回 東京都倫理経営 フォーラムの開催

「第4回東京都倫理経営フォーラム」を開催。他団体や行政との連携を深め、心の経営を実践している経営者の基調講演を行い、全国における倫理法人会の知名度と地位を高める。東京都から発信し、全国の倫理運動を躍動させていく。

覚醒するDXによる 運営効率化と データ分析

DXの活用により「内部戦略」を充実させ、事務局運営をさらに効率化。各単会の普及状況や退会傾向をデータ分析し、年度を超えた組織の充実を科学的に推進する。

覚醒する研修の 充実と三役の絆強化

「富士高原研修所」での研修を軸に、組織の底力を上げる。特に単会三役の絆を強めるため、年度当初と中間に特別セミナーを企画し結束を固める。

8つの行動指針

1 実践第一

純粋倫理を学ぶだけでなく、日々の経営と家庭で実践し、その体験を仲間へ伝える。

2 普及は最大の実践

一人ひとりが仲間づくりを実践し、紹介が紹介を生む状態をつくる。

3 地域で動き、東京で結ぶ

5ブロック体制を活かし、単会・地区・委員会が連携してオール東京で成果を生み出す。

4 リーダーは率先垂範

富士高原研修所・基礎講座・各種研修を通じて、自ら学び実践するリーダーを育成する。

5 DXを人のために使う

アプリ・AI・SNSを積極的に活用し、人と人をつなぐ組織運営を推進する。

6 東京から 倫理経営を発信する

45周年事業・第4回東京都倫理経営フォーラムを通じ、倫理経営の価値を社会へ広く発信する。後継者倫理塾・倫理経営実践塾、本年度より立ち上がる倫理経営創生塾、それぞれの強みを生かし、心の経営を実践する経営者を発掘・育成する。そして、新単会会長の学ぶ喜働塾、専任幹事の役割習得の愛和塾、明るい事務長を目指す明朗塾を開催する。

7 数字で組織を強くする

目標管理とデータ分析を徹底し、普及・定着・組織運営の質を高める。

8 感謝を未来へつなぐ

45年の歴史への感謝を胸に、純粋倫理を次世代へ継承し、日本創生へ挑戦する。

結び ～会長メッセージ～

令和9年度、東京都倫理法人会は設立45周年という大きな節目を迎えます。今日、私たちが純粋倫理を学び、実践し、多くの仲間とともに活動できるのは、創始者・丸山敏雄先生の志を受け継ぎ、45年にわたり東京都倫理法人会を築き上げてくださった先輩諸兄のたゆまぬご尽力の賜物です。まずは、その歩みに深く感謝し、敬意を表したいと思います。令和7年度「自己革新」、令和8年度「価値創造」、そして令和9年度「東京覚醒」。この三年間の歩みは、一人の意識改革から始まり、その実践が価値を生み、今、東京全体が目覚める新たなステージへと進む物語です。私たちは、この45周年を単なる節目ではなく、次の50年へ向けた新たな出発点と位置付けます。一人ひとりの実践が企業を変え、地域を変え、東京を変え、その力が日本、そして世界へと広がることを信じています。45年の感謝を胸に、新たな“むすび”の世紀を東京から切り拓きましょう。

東京から日本創生へ
純粋倫理を世の常識へ
未来を切り拓く東京覚醒へ



東京都倫理法人会



荻野 洋 幹事長

令和9年度、私たちは「学ぶ組織」から「社会を動かす組織」へ進化します。倫理法人会憲章を皆で実践(実践)し、互いを敬い、支え合い、強烈な横のつながりの力で洋々と活動してまいります。
私のテーマは「なにがあっても、いつも通り」。みなさんと楽しくやりましょう!「東京覚醒」目覚めは東京から、Over The 東京5000!!



松尾 光宵 事務長

「東京覚醒」のスローガンのもと、まずは「滞納金ゼロ!!」を実現し、東京都の財源を最大限に生かして活気あふれる東京都を目指します。さらに単会の目標達成を支えるAIデータ提供や、「喜働」推進モデルとしての事務局DX化など、未来へ向けたわくわくの試みに挑戦します。



森田 芳男 副会長

副会長として縦横十字の連携で組織を活性化させ、日本の本に繋がる研修で役職者の魂に火をつけて、オール東京でフォーラムを成功裏に開催して東京覚醒をする。



石場 裕美 副会長

令和九年度東京都倫理法人会副会長を務めさせていただきます石場裕美と申します。高い志と使命感を原動力に未来の東京都倫理法人会の組織基盤強化の為に会員の皆様と共に力を合わせ、輝く一年の活動を実践いたします。どうぞご指導をよろしくおねがい申し上げます。



斉藤 和人 副会長

令和9年度はWEBマーケティングを担当し、これまで倫理法人会の学びが届かなかった層への普及に取り組みます。WEB発信で認知を広げ、モーニングセミナーへのゲスト参加につなげる導線を築き、東京都倫理法人会の目標「東京覚醒」に貢献してまいります。



赤木 麻紀 副幹事長

普及拡大スローガンを「一人の覚醒が東京の未来を創る」と掲げ、普及拡大チーム(ウエルカムコンシェルジュ)とともに[over the 5,000]に向けて邁進してまいります。明朗 愛和 喜働の実践のもと、単会のお役に立てるよう、チームで活動してまいります。



中江 白志 副幹事長 第一B長

東京都倫理法人会第一ブロック長として、会員一人ひとりが倫理の実践を通じて共に学び、共に成長し、単会の垣根を越えた連携で企業と地域社会の発展に貢献します。覚醒せよ東京立てよ第一ブロック!



大津 菜穂子 副幹事長 第二B長

『覚醒・共創・日本一』をスローガンに第二ブロックは笑顔で学び本気で実践し、支え合い輝くブロックを目指します。正副地区長と共に各単会に寄り添い目標達成を全力サポート致します。ゲストやAIに選ばれる単会にポテンシャルを上げていきます。2年計画で新設単会を発掘し育みます。



山本 莉那 副幹事長 第三B長

太陽=SUN=3。仲間一人ひとりが誇りを持ち、明るく輝ける第三ブロックをつくります。また、倫理経営フォーラム実行委員長として、多くの方の心に響き、倫理経営の実践につながる場を創り上げ、東京都倫理法人会の発展に貢献してまいります。



黒澤 秀樹 副幹事長 第四B長

【信じる力 覚醒/Golden four!】第四ブロックは四つの信(仲間、単会、会員、自分)を掲げ、6人の正副地区長とブロック長のゴールテンセブンが明朗愛和で単会の皆さんを時にひっぱり、時に後押しし、全単会、全地区が王道の目標達成をしていきます。



杉林 強 副幹事長 第五B長

第五ブロック長の杉林です!
[自分が変われば周りが変わる]と学んでいますので、まず僕が変わります。もし変わってなければ、遠慮なく朝礼でおしえてね!笑



新井 悟史 副事務長

明朗会計と透明性を徹底し、監査・単会事務局長・事務局と協力のもとガバナンス体制を強化し、東京覚醒の実現に向けて、健全な財務運営と効果的な予算配分・活用を推進します。更に、業務の軽減・効率化・DX化を進め、会費滞納ゼロを目指すと共に、単会事務局長や事務局が明るく通り甲斐の持てる組織づくりに尽力します。



渡邊 欣一 副事務長

令和9年度は「東京覚醒」を合言葉に、DXとAIによるデータ分析を軸として、単会・委員会の為になる明朗な事務運営を推進します。キャピタル東京として全国に誇れる視覚化された明るい東京都の覚醒を目指します。



三瀬 晃 事務長補佐

単会役職での経験を活かし、東京都事務局および50単会全体の効率化を図ることで皆さまの後方支援に努めてまいります。また、単会事務局長にスポットあて、心が軽く明るくなり、東京都の事務局長が日本一、明朗で明るい事務局長といわれるように支援してまいります。

令和9年度 役職者



濱路 義朗 監査

この度、監査を拝命いたしました杉並区東倫理法人会の濱路義朗です。会長経験を生かし、法人会憲章と『万人幸福の築』の教えを携え、自らを律し、公正・適正な監査に努めてまいります。会費が会員の皆様の喜びと会の発展に活かされているかをしっかり確認してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



篠原 由香 監査

今年度、監査を拝命しました。会計をきちんと行うことは、健全な単会運営にとって必須です。単会により、地域性や事情も違いますが、使うところ、節約するところのメリハリをしっかりとつけて、より単会が活性化できるようにサポートしていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



越戸沢 尋行 城東地区長

江戸川区・江東区・深川の三単会が心を一つにし、年度末357社(純増20社)、自単会参加率30%以上を目指します。日々の実践を「実行・検証・軌道修正」のサイクルで磨き、単会ビジョンの実現と会風の浸透に努め、周年行事や倫理経営講演会を通じて未会員動員を強化し、共に成長する地区づくりに邁進いたします。



蔵田 裕之 東都地区長

3単会の100社達成を目指します。しかし、目的は数字ではありません。一人ひとりが純粋倫理を学び、実践し、家庭・会社・地域をより良くすることです。人が育ち、実践が広がった結果として100社となる単会づくりを目指し、一人ひとりの今できる一歩を大切に始めてまいります。



首藤 広行 東武地区長

地区長として、「明朗・愛和・喜働」の実践を大切に、一人ひとりが笑顔で集い、学び、成長できる場を育みます。今こそ下町の力を結集し、ご縁を力に変え、「参加して良かった」と心から思える地区を目指しますと同時に、活気あふれる組織づくりに全力で取り組んでまいります。



栗崎 由紀江 中央地区長

中央地区は「中央区」の名称が「築地倫理法人会」と変わり、東京の中心である中央区において世界にも名の通る三単会の構成となります。純粋倫理を基盤に実践者集団となり「三つの和、ひとつの志」を掲げ純粋倫理が『世界の常識』となるべく、発信力を強めて参ります。そのため、全知・全力で三単会のサポートに努めます。



野村 高士 城南地区長

来期は城南地区長として、品川区・大田区・羽田空港の三単会が安心して参加でき、自然と成長していける温かい場づくりのサポートをしていきます。地域のつながりを大切にしながら、ゆるやかに広がる普及と、無理なく続けられる会運営に貢献致します。



川上 美保 港地区長

東京都港地区地区長として、吉村副地区長、港区・赤坂・青山の三単会と力を合わせ、心がわくわくする港地区を創ってまいります。モーニングセミナーも運営も普及も、仲間と共に学び、仲間と共に成長し、一人ひとりが主役として輝ける組織を育てます。笑顔と挑戦があふれ、安心して次のリーダーが育つ、持続可能な港地区を目指します。



東川 裕之 千代田地区長

東京都会長方針「東京覚醒」を自ら体現し、地区長として率先垂範の倫理実践を貫きます。学びを実践へ、一人ひとりの体験へとつなぎ、会員がともに成長し続ける地区を築きます。明朗・愛和・喜働の輪を広げ、東京都5,000社超達成を牽引するNo.1地区を目指し、倫理実践と確かな成果でお役を果たします。



宮下 しのぶ 大江戸地区長

一人ひとりが輝ける舞台を大切に、会員の皆さまが「倫理を学んで良かった」と実感できる地区づくりに努めます。実践を積み重ね、明るく元氣な大江戸地区を皆さまと共につくってまいります。



阿部 晋悟 山の手地区長

R8年に続きR9年度山の手地区長を拝命しました渋谷区倫理法人会所属の阿部晋悟です。R9年度は地区の編成が変わり、渋谷区、渋谷区中央、目黒区、世田谷区、成城と5つの単会になります。地区の体制も私含めて荒井副地区長、蕨木地区長補佐の3名体制山の手のTEAMで5単会に寄り添い各単会の目標達成、単会運営の支援を進めてまいります。



渡邊 剛之 城北地区長

スローガン「城北の絆/私の単会がNo.1」。先人の方々が作り上げてくれた城北の絆をベースに、城北地区3単会が応援し合い、私の単会がNo.1と思ってもらえる会員さんを増やすために、会長のサポートをしていきます。



丸山 克彦 城西地区長

城西地区は単なる組織の拡大ではなく、各単会がリスペクトし合い、刺激を与え合う「ワンチーム」へ。どこよりも熱く、どこよりも楽しく学べる場をつくり、経営者の純情(すなお)な実践を全力で応援し合います。



中嶋 秀樹 西東京地区長

「信じる力/笑顔で覚醒/西東京コネクト」をスローガンに掲げ、R9年度新設の西東京地区は、黒澤第四ブロック長のもと、練馬区、東村山市、清瀬・東久留米準の3単会会長と共に、各単会、地区会員同士のつながり、地域経営者のつながりを広げ、信じる力で地域をコネクト!!西東京から東京都を盛り上げてまいります!!

東京都倫理法人会 令和9年度役職者



志村 成昭 武蔵野地区長

丸山創始者のご遺所がある伝統地区の誇りを胸に全3単会100社復帰、地区目標311社を達成します。そのためにMSを熱気と明朗活潑な実践者の集いとし、成功を夢見る経営者を迎えます。会員一人ひとりが主役として輝き、互いを褒め称え合える、人が集まりたくなる場を築いてまいります！



溝口 卓士 多摩西地区長

今できること、やれることをやる。やると決めたら、ちゃんとやる。それをチェックして、あと押ししていく、そんな一年にします。



盛田 寛昭 多摩南地区長

多摩南地区に所属する3単会(八王子市、町田市、ひの多摩)会長はじめ3役の皆様が楽しく通い甲斐を感じながら単会運営に取り組むことができるよう寄り添い、その活動を支援して参ります。そして今期が終わる際には、各単会とも所定の目標を達成できるよう、私自身も汗をかき取り組みます。どうぞ宜しくお願いいたします。



澤田 省悟 MS委員長

当委員会は、「会員の幸せの実現」のため、全てのMS委員が、モーニングセミナーマニュアルを正しく理解実践力を高め、単会での活動に真心をもって従事する「愛のMS隊」として活動する仕組みを作り、「東京5,000」に貢献いたします！



小原 健志 朝礼委員長

令和9年度の朝礼委員会では前半に「MS朝礼コンテスト」、後半に「活力朝礼甲子園」を開催します。また、毎月「職場の教養」のおすすめページ(1位~3位)を朝礼委員会で選定し、会長会で発表。会員の皆様に「職場の教養」への興味・関心を高め、活用を促進します。さらに、委員長自ら毎月100冊を駅頭で配布し、「職場の教養」を通じた新規入会者年間10名の獲得を目指します。



山本 博基 研修委員長

倫理経営基礎講座および富士研への参加者を増やすことを第一に目的とし、研修委員と会員の実践・学びが深まる研修を企画・運営してまいります。そして、倫理経営の実践者を一人でも多く創出し、東京都倫理法人会の発展に貢献してまいります。



北山 和彦 広報委員長

「東京覚醒」の実現へ、広報委員長として「これまでの違和感を手放す勇気」を持ち先頭に立ちます！AI・DX・SNSの新戦略やデータ検証で確実な入会導線を構築しつつ、ワクワクする楽しい「GOOD MORNING」づくりに挑戦。最先端デジタルと私の熱量を掛け合わせ、組織拡大の新たな景色を切り拓きます！



矢島 正章 キャリア委員長

「支える」をテーマに各単会の活性化・退会防止のために、①各単会の歴代会長の体験と経験に会長会で共有されるAIデータを活用し、委員会として政策提言を図りながら、単会3役・役職者を支える。②歴代会長との親睦を図り、単会活動への協力体制を促進する。



及川 祐介 後継者倫理塾委員長

後継者倫理塾でいただいた学びとご恩を、次代を担う塾生へつないでまいります。そして塾生一人ひとりが自分や親祖先ととことん向き合い、創業者の精神を受け継ぎ、その使命と覚悟を確立できる塾を目指します。またそれを通じて世の中に役立つ倫理経営の実践者を輩出してまいります。



高嶋 民雄 倫理経営塾委員長

倫理経営実践塾は、純粋倫理を基盤に財務とマーケティングを体系的に学び、自社の特徴を活かした差別化戦略を考え抜き、独自の経営計画を策定、実践することで業績アップを図る事業主と経営者のための成長プログラムです。素晴らしい講師陣と層の厚いスタッフとメンター(元塾生)とともに濃い1年を共に過ごしましょう。



八巻 正美 女性委員長

東京都女性委員長として「明朗・愛和・喜働」を体現し、女性経営者が共に学び、輝き合える温かな場を創出します。倫理の実践を通じて一人ひとりの可能性を引き出し、心の通う繋がりを深めながら、東京都倫理法人会の活性化と発展に尽力いたします。



三井所 大作 青年委員長

今期、青年委員長のお役をいただきました、三井所大作と申します。今期もフェスやフォーラムなどのイベントを中心とした活動を通して、委員一人一人が自己革新できる環境づくりをして参ります。その経験を各単会でも発揮していただき、「東京覚醒」につながっていく、楽しい委員会を創ります！！



釣部 人裕 定着委員長

定着委員会としまして、「会員が退会しないようにどうすればいいか」考えようと思いましたが、裏で考えると、「なぜ、退会しないのか」「なぜ継続しているのかを考える」と自ずと見えてくるものがあるはずです。さらには、どういうときに退会しようと思うのかを解析します。



中野里 陽平 倫理経営創生塾委員長

自分一人で成果を出す事業から、他者の力を借りながら成果を出す事業へ…そこには、「組織を築く」というノウハウ無くしては成し得ません。誰のどんな「お役立ち」に向き合い、どんな「価値」を提供し続ける組織を創るのか？倫理経営創生塾は、永続して発展する組織づくりの根幹となる大切な要素を学ぶ機会となります。



加藤 直人 45周年実行委員長

2027年8月に、これまでの東京都倫理法人会を築いてくださったご尽力への感謝とこれからの東京都倫理法人会の輝かしい未来を繋ぐ45周年式典を企画実施致します。ぜひ多くの皆様とお祝いいたしたく、ご列席お待ちしております。

良い組織づくりを真摯に目指す仲間が集い、
経営者としての軸と可能性を育てる——。
「倫理経営創生塾」が、2026年9月に開塾します。

「倫理経営創生塾(以下、創生塾)」は、これから経営者を目指す人や、一人社長、個人事業主、少人数経営者などが、優れた経営者の実践に触れながら、組織経営へ進むための基礎と倫理経営の土台を築く学びの場。財務やマーケティングなどを深く学ぶ「倫理経営実践塾(以下、実践塾)」の前段階となる、経営者育成の入門編としてスタートします。

困難に向き合う経営者へ、経験を伝えたい

山口 哲史 | 東京都倫理法人会 会長 / 社会福祉法人ちとせ交友会 理事長



私自身、かつて食品会社を廃業した際には、資金繰りに追われ、職員が働きやすく、人生を豊かにできる職場づくりを実現できませんでした。その反省を礎に、ゼロから始めた保育園事業で倫理経営を実践し、事業を成長させてきました。中野里陽平塾長には、何度も塾長就任をお願いした結果、引き受けていただきました。私が副塾頭として立ち上げに関わった実践塾では、事業規模の違いから学びについていけない塾生もいました。そこで、実践塾へ進む前に基礎を学べる場が必要だと考えたのです。私たちの経験を、今まさに困難に向き合う経営者へ伝え、次代を担う倫理経営者を育てたい。それが創生塾を立ち上げた原点です。

良い組織づくりを目指す
仲間が集う場に

中野里 陽平 | 倫理経営創生塾 塾長 / 築地倫理法人会 / 株式会社玉寿司 代表取締役社長

経営者としての歩みは、事業再生という厳しい状況からのスタートでした。何をすれば事業を成功させ、社員の雇用を守ることが出来るのか…そこに1+1=2という正解式がある訳ではなく、打ち立てた理念(倫理)経営を信じて歩むしかありませんでした。そして22年が経過し、理念経営を信じて歩んで本当に良かったと実感しています。組織経営とは、多くの人の力を借り、それぞれの力を価値に変え、組織として社会に貢献していくことです。一人で働くことが悪いわけではありませんが、人が活きる仕組みや環境を整え、優れた組織を築くことが出来れば、より大きなビジョンを実現することができます。

利益を生み出すことは、事業にとって避けて通れません。しかし大切なのは、「何のために稼ぐのか？」です。誰の、どのような役に立つのか？社員の成長や幸せにつながっているか？その問いを軸にすることが、倫理を土台にした経営だと思えます。組織経営とは、経営者にとって自身の芸術作品のようなもの。お客様、社員、社会、そして経営者自身への利益を調和させながら、どのような作品を創るのか。創生塾を、良い組織づくりを真摯に目指す仲間が集う場にしたいです。



未来の実践者を育てる、
倫理経営創生塾が始動
一人社長から組織経営へ。倫理を土台に、事業力を磨く一年を。

第一ブロック ブロック長 中江 白志			第二ブロック ブロック長 大津 菜穂子			第三ブロック ブロック長 山本 莉那			第四ブロック ブロック長 黒澤 秀樹			第五ブロック ブロック長 杉林 強		
城東地区	東都地区	東武地区	中央地区	城南地区	港地区	千代田地区	大江戸地区	山の手地区	城北地区	城西地区	西東京地区	武蔵野地区	多摩西地区	多摩南地区
地区長 越戸沢 尋行 副地区長 岩橋 展子	地区長 蔵田 裕之 副地区長 石崎 美花葉	地区長 首藤 広行 副地区長 竹島 秀章	地区長 栗崎 由紀江 副地区長 太田 みか子	地区長 野村 高士 副地区長 石合 佑加子	地区長 川上 美保 副地区長 吉村 伸子	地区長 東川 裕之 副地区長 中島 陽一	地区長 宮下 しのぶ 副地区長 寺石 義和	地区長 阿部 晋悟 副地区長 荒井 さち重	地区長 渡邊 剛之 副地区長 敷田 耕造	地区長 丸山 克彦 副地区長 桜澤 ルミ	地区長 中嶋 秀樹 副地区長 小池 香乃子	地区長 志村 成昭 副地区長 櫻井 直子	地区長 溝口 卓士 副地区長 石川 優子	地区長 盛田 寛昭 副地区長 金子 恵子
江戸川区	上野	足立区	築地	品川区	港区	千代田区	文京区	渋谷区	北区	新宿区	練馬区	武蔵野市・三鷹市	立川・昭島	ひの多摩
会長 木田 恵子 専任幹事：吉野 智成 事務長：長野 謙	会長 仲光 和之 専任幹事：長島 良介 事務長：伊皆 正俊	会長 若木 伸祐 専任幹事：鈴木 明 事務長：高山 房子	会長 天野 こころ 専任幹事：仲尾 真規 事務長：高島 宏晃	会長 福田 和吉 専任幹事：平松 雪子 事務長：阿部 正一	会長 玉本 潤一 専任幹事：古林 崇博 事務長：石井 一右	会長 中田 逸郎 専任幹事：野澤 竹志 事務長：藤堂 守平	会長 小林 翔 専任幹事：秋元 慎介 事務長：常次 朱音	会長 荒谷 健一郎 専任幹事：工藤 健太郎 事務長：玉井 浩貴	会長 関口 奈美 専任幹事：新井 雅美 事務長：西田 克巳	会長 河北 美紀 専任幹事：谷口 友保 事務長：山口 裕生	会長 秋田 正樹 専任幹事：松原 一成 事務長：石原 希代子	会長 青野 佑一郎 専任幹事：小河原 悠司 事務長：五十嵐 悠太	会長 野島 寿弘 専任幹事：関野 裕太 事務長：松村 周平	会長 山下 雅弘 専任幹事：武長 祐紀 事務長：木田 恵美子
江東区	浅草	足立区西	銀座	大田区	赤坂	紀尾井町	湯島	渋谷区中央	豊島区	中野区	東村山市	小金井市	福生・羽村	町田市
会長 中山 陽子 専任幹事：渡辺 圭 事務長：高橋 龍司	会長 佐藤 務 専任幹事：山本 泉 事務長：和久 明	会長 押江 善正 専任幹事：重 智生 事務長：内田 唯	会長 村田 智史 専任幹事：大島 直樹 事務長：多和田 しほ	会長 渡邊 滋夫 専任幹事：石本 研 事務長：三好 貴大	会長 服部 拓真 専任幹事：森口 稀介 事務長：中野 陽平	会長 佐藤 俊之 専任幹事：高橋 弘明 事務長：鈴木 正行	会長 藤井 真由美 専任幹事：飯塚 昭博 事務長：野田 久美子	会長 太田 秀臣 専任幹事：伊藤 直之 事務長：寺園 慶子	会長 竹澤 薫 専任幹事：小川 真由美 事務長：谷中 愛	会長 須冬 晴実 専任幹事：矢島 有子 事務長：永田 聖子	会長 入来 羊介 専任幹事：酒井 隆行 事務長：野口 朋哉	会長 清水 学 専任幹事：山岸 佑介 事務長：山内 悠輔	会長 谷澤 亜希 専任幹事：瀧島 忠典 事務長：外山 淳	会長 砥綿 健 専任幹事：喜久村 裕樹 事務長：五十嵐 由理子
深川	墨田区	葛飾区	日本橋	羽田空港	青山	霞が関	秋葉原	目黒区	いたばし	杉並区西	清瀬・東久留米	府中・調布	あきる野市	八王子市
会長 齋藤 誠司 専任幹事：三好 克敏 事務長：時田 美奈	会長 若林 昭子 専任幹事：本橋 匠 事務長：村上 悦子	会長 今井 啓揚 専任幹事：福原 恵子 事務長：野本 里子	会長 佐藤 泉 専任幹事：則武 孝政 事務長：安部 貴子	会長 犬伏 秀一 専任幹事：大塚 さな枝 事務長：吉倉 佳子	会長 氣谷 昌代 専任幹事：アレン 赤木 事務長：壽原 友樹	会長 南山 太志 専任幹事：伊達 伸一 事務長：鈴木 伸介	会長 岩成 征志 専任幹事：野口 明雄 事務長：小清水 哲雄	会長 湧川 盛洋 専任幹事：木下 潤 事務長：能祖 晴夫	会長 諸橋 宏明 専任幹事：平野 綾子 事務長：矢作 貴晃	会長 木村 恵子 専任幹事：田村 和明 事務長：平澤 佐和子	会長 竹内 隼人 専任幹事：砂子澤 健 事務長：荒井 康彦	会長 岡崎 康裕 専任幹事：櫻井 正実 事務長：鶴志田 哲也	会長 武田 哲郎 専任幹事：美村 恵美 事務長：山形 幸司	会長 坂本 兼一 専任幹事：石原 堅 事務長：上田 豊
荒川区			丸の内			世田谷区			杉並区東			成城準備室		
会長 石崎 千鶴 専任幹事：小沼 光博 事務長：安倍 麻里子			会長 丸山 鐵太郎 専任幹事：木村 光範 事務長：加藤 順子			会長 河 明樹 専任幹事：山田 貴代子 事務長：石黒 仁將			会長 重永 正徳 専任幹事：鈴木 千鶴 事務長：安達 祐子			会長 竹内 靖治 専任幹事：廣瀬 裕美 事務長：鈴木 智恵美		

「東京覚醒」へ 新たな役割で、ともに歩む一年



新年度、東京都倫理法人会は「東京覚醒」を掲げ、新たな一年を迎えます。その中で新たな役割を担う、副会長の斉藤和人さん、幹事長の荻野洋さん、ブロック長の中江白志さん。役職は違っても、三人の話から聞こえてきたのは「会員一人ひとりが自分らしく力を発揮できる会にしたい」という思いでした。新年度への思いを、さくばらんに語っていただきました。

——新しい役職を担うにあたり、どのようなことを意識されていますか。

荻野洋幹事長(以下、荻野)

これまでは単会会長や地区長、ブロック長など、自分が責任者として前に立つ役割が多かったんです。幹事長はこれまでとは少し違って、会長を支える「女房役」だと思っています。山口会長が考えていることをそのまま伝えるだけではなく、会員の皆さんが「自分にとってはどういうことだろう」と考えられる形にして届けていきたいです。言ってみれば「翻訳者」のような役割でしょうか。そして僕自身が大切にしたいのは、やっぱり「楽しい」ということです。誰かの頑張る姿を見て心が動いたり「自分もやってみよう」と思えたりする。そんな感動が生まれる会になったらいいですね。それも一つの「覚醒」だと思っています。

——中江さんは浅草倫理法人会の会長として、会員の定着にも積極的に取り組んでこられました。

中江白志第一ブロック長(以下、中江)

浅草での会長時代は「入会してもらおう」とそのものを目的にはしていませんでした。何度かゲストとして参加していただき、ご本人が「ここなら続けて学べそうだ」と納得してから入会していただくことを大切にしてきました。浅草も以前は会員が減り続けていた時期があり、私が会長になった頃には統廃合も考えなければならない状況でした。そこで考えたのが、もし別の会に移ることになっても「浅草からいい仲間が来てくれた」と思ってもらえる人を育てよう、ということでした。(P11上段に続く)

一人ひとりに付き添いながら「お役立ちのできる人」に育っていただくことを大切にしてきました。結果として辞める方が少なくなり、会も少しずつ元気になっていきました。しかしブロック長になったからといって、浅草のやり方をそのまま他の単会に当てはめるつもりはありません。それぞれの単会には、それぞれの歴史や良さがあります。皆さんと一緒に考えながら、その良さを伸ばしていけたらと思っています。

斉藤和人副会長(以下、斉藤)

中江さんの話を聞いていると、数字を見るだけではなく「なぜ続くのか」「なぜ足が遠のいてしまうのか」を考えることが大切なんだと感じますね。来期はそうした経験もデータとして蓄積し、みんなで共有していけたらと思っています。ある単会でうまくいったことを別の単会でも試してみる。そして結果を見ながら、また改善する。倫理法人会は「実践」の会ですから、組織運営についてもまずやってみて振り返ることを繰り返していければと思います。

——斉藤さんは、副会長としてどのような役割を考えていますか。

斉藤 僕は漫画「キングダム」に例えて、副会長は「軍師」だと思っています(笑)。会長が方向を示し、ブロック長や地区長、単会の皆さんがそれぞれの場所で動く。その中で全体を見ながら「こんな方法もあるのでは」と考えたり、人と人をつないだりするのが副会長の役割かなと。ですから僕は「黒子」でいいんです。誰か一人の頑張りに頼るのではなく、それぞれの得意なことが生かされて自然と力を出せるような仕組みをつくっていききたいです。

荻野 仕組みやデータも大切ですし、最後はやっぱり一人ひとりが「やってみたい」と思えるかどうかだと思います。

中江 「やらされる」ではなく「やりたくて仕方がない」。そんな人が増えていったらいいですね。

斉藤 それぞれの役割や得意なことを持ち寄って、一緒に試しながら進んでいきたいですね。

「東京覚醒」という言葉を、特別な誰かだけのものではなく、私たち一人ひとりの実践につなげていく一年へ。新三役とともに、東京都倫理法人会の新しい一年が始まります。



新設単会報告

令和8年度、新たに3つの単会が設立されました。
さらに令和9年度秋には、もう1つの単会が設立に向けて準備を進めています。
それぞれの地域に根ざした個性と、これからの活動に込めた思いを、
各会長にご紹介いただきました。

秋葉原

世界中の人々が憧れるアニメの聖地・秋葉原。
最先端のテクノロジーとジャパニーズポップカルチャーが集まるこの街は、
同時に神田明神をはじめとする江戸の歴史と和 문화が息づく、日本でも稀有な場所です。
最も古く、そして最も新しいこの土地から、新しい倫理法人会の価値を創造します。
私たちは、これまで倫理法人会と接点の少なかった若者やクリエイター、
日本で暮らす外国人の皆様とも共に学び、挑戦し、多様な価値観を未来へつなぎます。
日本の精神文化と世界の感性が交わる秋葉原だからこそ生まれる、新しい仲間、
新しい発想、新しい時代の倫理。ここから日本全国へ、そして世界へ。夢と希望が広がる、
誰もがワクワクする倫理法人会を創造してまいります。



この度、丸の内倫理法人会は多くの皆様のご支援とご協力により
設立することができました。心より感謝申し上げます。私たちは
「日本の中心・丸の内から日本創生」を理念に、中小企業経営者が
学びを実践し、社員・お客様・地域社会へ貢献することで、日本を元気にすることを目指しています。
東京駅直結という全国へつながる立地を生かし、「学び」と「実践」を全国へ広げる「倫理実践の出発駅」と
なれるよう、会員の皆様と共に歩んでまいります。
今後ともご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

丸の内

清瀬・東久留米

まずは50名でのスタートから100名の仲間づくりを目指し、清瀬・東久留米の地域に新たな活力を
生み出していきたいです。経営や人生をより良くしたい方、地域の仲間とつながりたい方は、ぜひ一度
ご参加ください。皆様との新しい出会いを、心よりお待ちしております。

清瀬・東久留米倫理法人会は、地域で事業を営む経営
者が集い、倫理の学びを実践につながら、
共に成長する会です。
学びや気づきを分かち合い、互いの事業や新たな挑戦を
応援し合える、温かな場づくりを目指しています。地域の
皆様との出会いを大切に、SNSも活用しながら、
新しいご縁と交流を広げてまいります。



成城は62社の仲間が集まっておりますが、力強くスタートするため一挙に100社目指し、
準備室のまま普及活動を行う決断をしました。
設立式典は、11月30日(月)に、二子玉川駅前のエクセルホテル東急にて開催いたします。
単会のビジョンは「百花繚乱」。一人の個性が輝けば、家庭・会社、そして社会へとその光が
波紋のように広がっていく、という思いを込めました。ミッションは「己を整え、
個性を咲かせ、社会を潤す」こと。会員100名が集い、それぞれの実践から花開いた成果を
語り合う姿を目指しています。モーニングセミナーは毎週月曜日に開催いたします。
ぜひ皆様のご参加を心よりお待ちしております。

成城

新任会長ご挨拶

今年度、新たに単会会長になった皆様に、順不同で意気込みを
お寄せいただきました。今後の活躍に期待が高まります。
さらに令和9年度秋には、もう1つの単会が設立に向けて準備を進めています。
それぞれの地域に根ざした個性と、これからの活動に込めた思いを、
各会長にご紹介いただきました。

紀尾井町 佐藤 俊之

歴史ある紀尾井町
倫理法人会の
会長として、覚悟を持って
先頭に立ちます。
皆さまと共に、紀尾井町を
さらに明るく元気に会へ
成長させてまいります！

杉並区西 木村 恵子

昨年度は、曾我部前会長とともに、
みんなで活動する会を作っ
てきました。
私1人では力不足ですが
「チームすぎにし」で、明るく、
楽しく、きびきびとした会、
みんなが入りたくなる会に
していきます。

中野区 須冬 晴実

ご縁に感謝し、一人でも多くの方に
朝の学びの素晴らしさをお伝えし、
心を磨きながら仲間とともに
明るく元気に会づくりに努め、
地域に貢献する一年に
してまいります。

浅草 佐藤 務

浅草の地に根差し、倫理の学びを
実践として形にする一年と
いたします。地域と会員の
皆さまと共に、明朗で
活力ある単会運営を
進めてまいります！

築地(旧中央区) 天野 ころろ

歴史ある当会を継承でき
心より感謝いたします。
皆様と心一つに学びを深め、
誰もが大切な仲間を誘って
共に集い、温もりと
活力に満ちた会を
築いてまいります。

世田谷区 河 明樹

明朗・愛和・喜劇が溢れ、
純情と書いて「すなお」な会へ。
毎週土曜朝7時から世田谷で
豊かな時間を共に
創りましょう。ここに来れば
あなたが輝く！7時だよ。
せたりん集合！

千代田区 中田 逸郎

スカッと爽やか千代田区
倫理法人会！定着は良いが
普及が弱い千代田区を
アグレッシブな会にして行きます。
東京の中心千代田から
笑顔と元気を届けます！

足立区 若木 伸祐

ジャイアントキリング。
最大の敵は過去の自分。
昨日の自分を超越続ける仲間が集い、
互いに励まし合い、足立区を
元気にする会を目指します！

北区 関口 奈美

愛する北区に生まれ育ち、
歴史ある北区倫理法人会の
14代目会長を拝命し大変
光栄で身の引き締まる想いです。
大切な会員の
皆さんと共に自己革新・
倫理の学びを実践し、北区から
日本創生を目指します！

豊島区 竹澤 薫

「倫理は実験」を胸に、
まずは私自身が誰より変化する
姿をお見せします。
毎週のモーニングセミナーを
磨き上げ、豊島区を会員全員が
幸せになれる最高の
パワースポットにします！

深川 齋藤 誠司

「感動と実践」で最高・最良・
最強を目指し、絆で連なる
「人情深川大家族」。
即行即止で自己革新に挑み、
活力あるモーニングセミナーから
企業成長と日本創生へ繋げる
学びの場です。

文京区 小林 翔

「実践を語ろう！仲間と共に
高め合う私の居場所」を
スローガンに、
文京区倫理法人会の歴史と
伝統を受け継ぎながら、
温かな雰囲気でもがが学び
合える居場所を追求します。

江戸川区 木田 恵子

「安定と挑戦」をテーマに、
一人一人が輝く実践集団を
目指します。仲間と支え合い
ながら学びを深め、地域に
誇れるモデル単会づくりに
取り組んでまいります。

杉並区東 重永 正徳

15年間の学びで、純粋倫理の
実践こそ楽しく幸せに生きる道だと
確信しました。まずは三役、
そして幹事が率先して実践し、
心をつなぐ会を盛り上げ、
幸せを広げていきます。

東村山市 入来 羊介

このたび会長を拝命し、
その責任の重さを感じております。
会員の皆様とのつながりを
力に変え、互いに支え合い、
学び合える会づくりを通じて、
地域社会の発展に
貢献してまいります。

立川・昭島 野島 寿弘

立川・昭島倫理法人会の
新任会長を務めます。野島寿弘です。
尊己及人をスローガン、理念に
「自分を愛して、人を好きになると
人生は豊かになる」を掲げて
活動して参ります。
よろしくお願ひいたします。

ひの多摩 山下 雅弘

全国TOPクラスの倫理の
学習と実践をする環境がある
「ひの多摩倫理法人会」。
倫理実践に取り組む人が、
日本で一番多い単会を
目指します！

品川区 福田 和吉

設立34年目の品川区にて
第15代会長の大役を
お預かりさせていただきます。
温故知新と革故鼎新の精神の
もと、会員様の最大幸福を
目指し尽力致します。
よろしくお願ひします！

府中・調布 岡崎 康裕

倫理法人会で「明朗で業績も
人生も変わる」を実感してきた
岡崎です。新しい風を呼び込み、
皆様と心を合わせ、新入会員が
実践を通して成長できる単会を
目指してまいります。
よろしくお願ひ申し上げます。

令和9年度 広報委員会 新たな船出 「愛されるGOOD MORNING」へ 紙の良さを受け継ぎ、再びデジタルの海へ

聞き手:令和8年度 広報委員長 高岡 裕(以下、高岡) 語り手:令和9年度 広報委員長 北山 和彦(以下、北山)

令和9年度、東京都倫理法人会の広報委員会も新たなスタートを切りました。広報誌「GOOD MORNING」を中心に、会員同士をつなぎ、東京都内の活動や魅力を伝えてきた広報委員会。今年度は、その大切な役割を受け継ぎながら、今まで活用してきた公式SNSなどの情報量をさらに増やし「外への発信」の速報性を重視していきます。
令和8年度の高岡裕委員長からバトンを受け取ったのは、北山和彦新委員長。「明るく、楽しく、失敗を恐れず挑戦できる委員会にしたい」
新年度への思いを聞きました。

高岡 まず、新年度の活動にかける意気込みを聞かせてください。

北山 令和9年度広報委員長を拝命しました北山和彦です。今期は、斉藤副会長のもとでウェブマーケティングチームが新設されたこともあり、外部への情報発信をさらに大きく強化していきたいと考えています。東京都公式LINEや公式Facebookを積極的に活用して、これまで倫理法人会の活動や魅力が届きにくかった方々にもリアルタイムで情報を知っていただきたい。ただし、デジタルだけに向かうわけではありません。高岡前委員長をはじめ、これまでの皆さんが築いてきた「GOOD MORNING」という大切な土台があります。伝統を大切にしながら、鮮度の高い情報発信を重視する。そんな一年にしたいと思っています。

高岡 紙とデジタルでは、それぞれ違う良さがありますね。

北山 そうですね。スピードが必要な情報はSNS。一方で、人の思いや活動の背景まで手元でじっくり伝えるには紙媒体が向いています。「GOOD MORNING」を読んで「この記事、面白い」「この人のことをもっと知りたい」と感じてもらい、そこからSNSにつながっていく。逆にデジタルで倫理法人会を知った方が「GOOD MORNING」に出会うこともあるでしょう。紙かデジタルかではなく、紙とデジタル。お互いの長所を生かして補完し合う広報をつくっていききたいですね。

「真面目」と「面白い」の間を攻める

高岡 私が編集で大切にしてきたのが「真面目と不真面目の境界線」です。倫理を扱う以上、もちろん真面目。でも、読んでもらえなければ伝わらない。だから少し遊び心も入れる。そのあたりはどうですか？

北山 実は、そこが一番不安です(笑)。高岡前 委員長が攻めていた絶妙なラインがありますから、私に代わって「急につまらなくなった」と言われたらどうしよう、と。でも、その精神はぜひ受け継ぎたいと思っています。ただ情報を掲載するだけではなく、思わずページをめくりたくなる。人に話したくなる。次号が楽しみになる。そんな「愛されるGOOD MORNING」を目指したいですね。

失敗を恐れず、挑戦できる委員会へ

高岡 北山委員長らしい広報委員会とは、どんな委員会でしょう。

北山 まずは、明るく楽しい委員会です。公式SNSなどを扱うと「失敗したらどうしよう」「間違えたら怒られるのでは」と慎重になってしまうこともあると思います。もちろん責任は大切です。でも、それ以上に、失敗を恐れて何もしなくなるの方がもったいない。間違いは誰にでもあります。だからこそ、お互いに支え合いながら、いろいろな人が新しいことに挑戦できる雰囲気をつくりたいと思っています。

広報活動が、自分自身の成長にもなる

高岡 委員の皆さんとの活動についてはいかがですか？

北山 広報委員の皆さんが持っている「倫理法人会に出会えて良かった」という思いを、一つの力にしたいです。自分が感じた倫理法人会の良さを、自分の言葉や写真、映像で誰かに伝える。その活動を通じて、自分自身も改めて倫理法人会の良さに気づく。そんな好循環が生まれたら素晴らしいですね。広報委員会では、ライティング、写真撮影、動画編集、公式SNS運用など、さまざまなスキルを経験できます。委員会で頑張ったことが本人の成長になり、その経験が本業にも生きる。頑張った人がきちんと報われる委員会にしたいと思っています。

受け取ったバトンを、また次の人へ

高岡 約2か月の引き継ぎを経て、いよいよ北山体制が始まりました。今、感じていることは？

北山 引き継ぎを通して強く感じたのは、一冊の「GOOD MORNING」の裏側に、本当にたくさんの人の努力があるということです。「良いものをつくりたい」という情熱がある。一方で「納期を守る」という現実もある。その二つを両立させながら、皆さんが懸命に取り組んできたことを、この2か月で肌で感じました。だから、この熱量を絶やしたくありません。高岡前委員長から受け取ったバトンを大切にしながら、令和9年度らしい新しい挑戦を加え、そしてまた次の世代へ渡していきたいと思います。

高岡 「守る」のではなく「受け継いで、さらに育てて、次へ渡す」。北山委員長らしい新しい広報委員会を楽しみにしています。本日はありがとうございました。

北山 ありがとうございました。



一冊の広報誌から始まった広報の輪は、SNSへ、そしてまだ倫理法人会を知らない人たちへ。令和8年度から令和9年度へ変わるものと、変えてはいけないもの。その両方を携えて、広報委員会の新しい一年が始まります。

令和9年度 東京都主要行事 イベント・スケジュール

2026年9月

9/30(水)~10/1(木) 富士研(自主企画セミナー) 対象:都役職者・単会三役

2027年2月

2/3(水)~4(木) 首都圏方面会 対象:会長・幹事長・副幹事長(1名)・
2/19(金) 中間目標達成日 事務長・地区長・単会会長・専任幹事

2027年3月

3月(日付未定) 会長杯ゴルフコンペ 担当:キャリア委員会

2027年6月

6/19(土) 倫理経営フォーラム 京王プラザホテル 副幹事長(幸せ拡大担当)

2027年7月

7/16(金) 年度目標達成日
7/17(土) 令和10年度役職者基礎研修 京王プラザホテル 9:30~12:30
対象:令和10年度理事長辞令全役職者

7/17(土) 単会ビジョン会議 京王プラザホテル 13:30~17:30
対象:令和10年度都役職者単会三役

2027年8月

8/1(日) 東京都45周年記念式典・年度目標達成祝賀会
京王プラザホテル 10:30~14:00 対象:会員

2027年9月(令和10年度)

9月(日付未定) 令和10年度 年度はじめ式 京王プラザホテル
対象:令和10年度全役職者



東京都倫理法人会ホームページリニューアルのお知らせ

東京都倫理法人会公式ホームページがリニューアルされました。
よりスマートでハイセンスな形で情報発信をしていきます。
また各単位倫理法人会の紹介ページもリニューアルされています。
ぜひご覧ください。



東京都倫理法人会 倫理経営基礎講座紹介ホームページ

倫理経営基礎講座は、倫理法人会の会員のうち役職者になった方が主に受講できる講座で、各単会で年に6回程度、夜に開催しています。
「倫理経営（純粋倫理に基づいた経営）」の基礎を学ぶことができ、自社の成長と社員の幸福を本気で目指す「経営者」としての成長を
目的とし、純粋倫理の理解と実践力の向上を図ることができる非常に学びの多い講座となっています。
全18講の充実したカリキュラムで、各単位倫理法人会にて順次行われています。
講師は、倫理研究所研究員や法人スーパーバイザーなど、倫理経営のスペシャリストです。是非ご参加ください！

《倫理経営基礎講座について》

①参加資格

倫理経営基礎講座は、原則として次の役職者です。

①幹事以上(倫理法人会理事長辞令)

②運営委員以上(東京都会長辞令)

上記のほか、役職者候補者も参加できます。

※未会員(ゲスト)の参加はできません

②持参するもの 受講する際は、次のものをご用意ください。

①倫理経営基礎講座テキスト(基本的に役職者のみに配布されます。)

※役職者でない方には、自単会参加の場合、コピーをご用意いたします。

②万人幸福の葉

③筆記具

開催日時など
詳細はこちらから



【所属単会以外の単会(他単会)への参加上のルール】

他単会の倫理経営基礎講座に受講希望の方は、所属する自単会の会長を通じて開催単会の会長にご連絡していただき
了承いただいてからご参加くださいますようお願いいたします。



広報委員会

本誌アンケートのお願い

左記のQRコードより、アンケートにご回答ください。所要時間は1分程度です。
今後の参考とさせていただきますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

